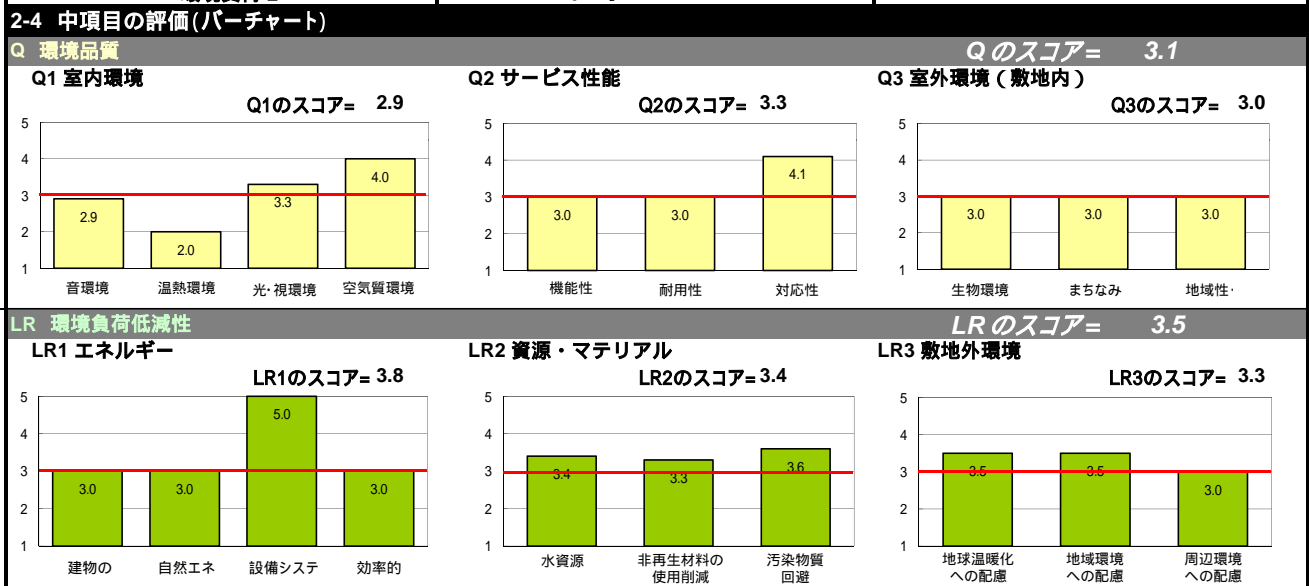
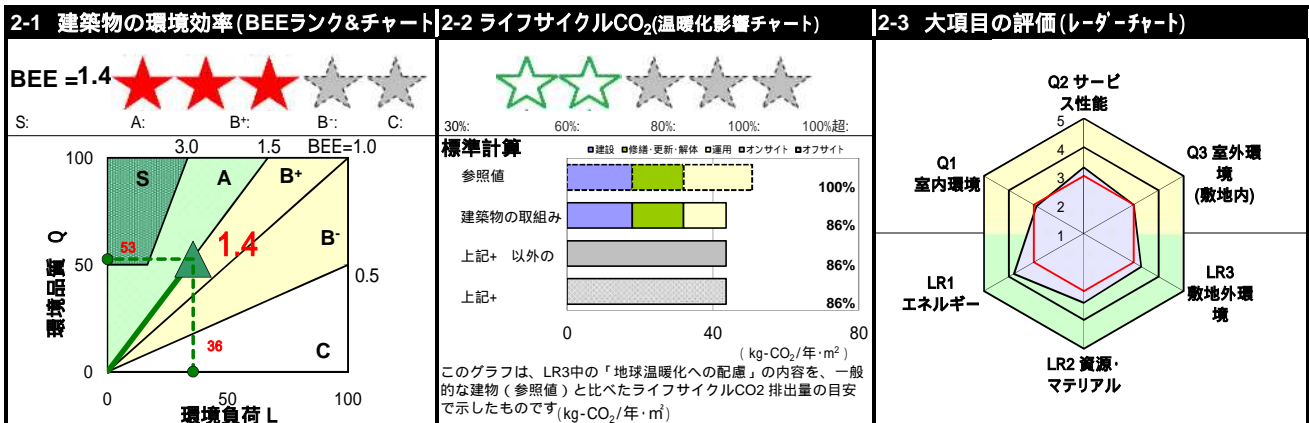


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)菟瀨物流センター	階数	地上 2F
建設地	藤沢市菟瀨字大上96番1,3	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	30 人
気候区分		年間使用時間	6,000 時間/年
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年12月 予定	評価の実施日	2013年5月12日
敷地面積	3,969 m <sup>2</sup>	作成者	鈴と建設(株)
建築面積	2,270 m <sup>2</sup>	確認日	2010年5月14日
延床面積	3,835 m <sup>2</sup>	確認者	公共シー・アル・イー(株)

外観/バース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>工業地への倉庫の建設です。省エネルギー、緑化に配慮しました。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>接道部、敷地外周に緑地を設け、通りに対して潤いを与えました。フェンス、門扉等外構材料は外壁と調和のとれた素材、色彩を採用しました。</p>	
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>倉庫ですが、化学汚染物質等の使用を制限しました。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>比較的メンテナンス周期の長いものを使用するよう、配慮しました。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>緑地をできるだけ多く配置しました。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>省エネルギーに可能な限り努めています。LED照明、ヒートポンプ給湯器を採用しています。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>節水器具を積極的に使用します。フロン、ハロンの使用はありません</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>騒音、振動規制法で定める特定施設の対象外。悪臭防止法で定める特定悪臭物質の使用しません。</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される